

補助金調書

補助金名	福岡市日本語教室補助金			担当課 (連絡先)	総務企画局国際部国際政策課 (TEL:092-711-4022)	
交付先	団体	ボランティアによる日本語教室		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	公募	(公募の場合) 公募時期		6～7月頃		
(公募の場合) 応募要件	福岡市において、広く外国人を対象としたボランティアによる日本語教室を運営する団体					
(非公募の場合) 非公募の理由						
補助開始年度	令和5	年度	経過年数	1	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	<p>(目的) 外国人にも住みやすく活動しやすいまちづくりを推進するため、ボランティアによる日本語教室活動の充実を図るとともに、多様な日本語学習の機会提供に資する環境整備を行う。</p> <p>(対象事業) ・対面又はオンラインにより週1回程度60分以上かつ月3回以上開催 ・学習者の半数以上は、福岡市に在住、通勤、通学</p>					
補助金の終期	令和7	年度	延長回数		回	
終期を延長する理由						
交付対象経費及び補助金の算定方法等	その他	<p>【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 (補助対象経費) 上限8万円/1教室・年度 (補助率1/2) (1)オンライン環境整備に係る費用(Zoom等Webツールのライセンス料等) (2)ボランティアのスキルアップに係る費用(外部研修講師謝礼等) (3)教材に係る費用(図書、辞書、DVD等)</p>				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】					
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度	前年度		前々年度		前々々年度
	件	0	件	0	件	0
	2,590 千円	0 千円		0 千円		0 千円
前年度補助事業 の主な実施概要	なし					
補助金交付 による効果	ボランティアによる日本語教室活動の充実を図り、オンラインによる日本語教室開催を促進することにより、在住外国人が多様な日本語学習の機会を得られる。					

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。